



大人への旅立ち

～ 夢・希望・責任を 背負って～



砂井 良介さん
(横川浜)

二十歳になりこの春大学三年生になりました。今は地元を離れ、一人で生活していま

二十歳によせて

小雨が降る五月三日、新津地区市民会館において平成二十四年度の秋葉区成人式が行われました。今年度の秋葉区内の対象者は七百四十八名(昨年度は七百五十三名)で、その内、小須戸地区は百六名(昨年度は九十三名)でした。この度、成人式を迎えられた、二人からコメントをもらいましたので紹介いたします。

去年二十歳になって、今年でもう二十一歳になります。まだ気持ちは高校生のままのような気がしますが、もう高校を卒業して三年目。成人式とか成人の日は「いつまでも子供のままでいいな」と思っています。社会人なんだ。」と改めて思っています。

社会人になって

石川 瑞紀さん
(舟戸)

大学一年の時は何もかもが楽しくて、あっという間の日々でした。二年になりようやく都会での生活にも慣れ、自分の将来の事などを考えるようになりまし。今までは違う環境、色々な県から集まった仲間、自分の思いとは違う出来事につづかるたびに考えることが多かった日々だったと思います。小さいころからバドミントン中心の生活で、世間知らずな面がたくさんある事を知るとともに、色々な方たちからの支援を受けていた事も知りました。

とどったり、一生懸命に働いたり、自分の事だけでいいいいっぱいになったりしないので周りに居る人のこともしっかりと考えて思いやりの気持ちを大切にすることだと思っています。

今、三年生となり、また一歩将来に向けて踏み出す年となりました。まだ、自分の目標とする未来は見えず、どう進んで良いのかわからない状態ですが、しっかりと前を向いて自分の未来への道を創って行きたいと思っています。そのためには残りの大学生活を充実させ、残り多いものにして行きたいと思っています。

「当たり前前の生活に 感謝して」
私は夫と離れ、一歳の娘と親戚や知人が全くいない小須戸の地に来たのが昨年の十月でした。東日本大震災と福島原発事故のため、四カ所目の避難生活になります。

新年度からの講座・教室ご案内 (パートII)

《お問合せ・お申込み先》小須戸地区公民館 ☎38-2234 ～お気軽にお問合せください。～

幼児期家庭教育学級 「ひよこ学級」

子どもが小さくて、なかなか外出できないお母さん。ぜひ、公民館に遊びに来て下さい。

親子で一緒に楽しみましょう。

時間 午前10時～11時半
※12/5、1/9は11時頃まで

会場 小須戸地区公民館[会議室]ほか

対象 1～3歳児とその保護者10組(申込み多数の場合は抽選)

参加費 無料

申込締切 6月21日(木)

明るく家庭づくり教室 「親子チャレンジ教室」

親子で、いろんなことに挑戦してみよう。どうぞ気軽にご参加ください。

時間 午前10時～11時半

会場 小須戸地区公民館ほか

対象 小学生とその保護者(先着12組)

参加費 無料(ただし、材料代等がかかる場合は少額実費)

申込締切 6月6日(水)

「初心者料理講習会」

「料理に挑戦してみよう!!」
「簡単にできておいしいメニューないかな～」
「今まで全くやったことがないよ」
男性の参加も大歓迎です。

時間 午前10時～正午

会場 小須戸地区公民館[調理室]

対象 どなたでも(先着20人)

参加費(材料費)300～500円(1回につき)

講師 中野直美(食育インストラクター)

持ち物 エプロン、三角巾、おてふき、ふきん

申込締切 5月24日(木)

先崎みき子さん (小須戸)

「さよなら一言」
避け食べ物に気をつけ、住み慣れた我が家に住めない、子供が外で遊べない、自分で栽培したものを食べられないといった生活が続いています。

小須戸には自然あふれる公園がたくさんあります。のんびり散歩し、食品の放射線量を気にせず買える物ができると、そんな当たり前前の生活ができることに感謝するようにになりました。私はそんな小須戸が大好きです。

開催予定日	内容
7月4日	顔合わせ、おもちゃ遊び & 子育て相談
8月7日	小須戸幼稚園でプール遊び(現地)
9月5日	矢代田保育園・たんたん見学(現地)
10月3日	ルーシーダットン(保育付き)
11月7日	親子スキンタッチ
12月5日	クリスマスリース作り
1月9日	終わりの会

(注釈) 仙人の体験

開催予定日	内容
6月9日	古津八幡山遺跡、歴史の広場で古代体験
7月14日	模型飛行機づくり(300円程度)
8月18日	夏休みの工作「ガラスイベント」
9月8日	かわいいうさぎのりづくり
10月13日	大沢公園周辺の自然観察
11月10日	田上産そば粉100%でそば打ち体験

開催予定日	内容(メニュー)
5月30日	西洋料理 コンソメスープ、鰹のグリル、グリーンサラダ
6月6日	日本料理 とり竜田揚げ、茶碗蒸し、ホウレン草ごまあえ、お吸い物
6月13日	中華料理 えびチリ、春雨のスープ、茱白玉
6月20日	お菓子 苺のショートケーキ、ペペロンチーノ

図書だより

公民館内にある図書室では毎週金曜日の夜、夜間開放を開催しています。

日中、仕事等で図書室が利用できない方でも本の閲覧や貸出し返却ができますので、お気軽にご利用ください。

夜間開放日 毎週金曜日

時間 午後七時～九時

会場 公民館内「図書室」

※なお祝日や年末年始の場合はお休みです。

小須戸クリーン作戦に参加して

実施日 平成24年4月15日(日)
集合時間 午前6時50分
活動時間 午前7時～8時半
集合場所 信濃川親水緑地公園
参加者 二百六十九名
〔内訳〕 中学生 百七十一名
 地域住民 九十八名
 小須戸小学校校区コミュニティ協議会



小須戸中学校の生徒と力を合わせて

午前七時集合。おそらく一般的な生活時間と二時間程度ズレてしまっている自分にとって容易ではない。
 河川敷に到着すると、もうすでに役員の方や中学生の生徒さん、参加者の多数の方が準備万端。頭が下がります。自分はと言えば「まだ眠いし、適当でいいか」と、早くもサボりの虫が「いっかん、早起きは三文の得」と言うではないか。ちゃんと作業しよう；でも三文しか得しないんだし；とまたまたサボりの

虫が：作業は皆さん整然と進行されていきました。今年は春の訪れが遅く、所々に昨夏の被害の爪痕を感じながらも、それでもどこかに春を見つけたらお手伝いさせていただきます。やっぱり早起きは気持ちがいい！と一瞬でも思えたような気もします。
 「早起きは三文の得」と言うので帰宅後、更に半日倦眠をむさぼってしまっただけに、果たして得はあったのでしょうか。
 吉田 義浩(小須戸)

信濃川河川敷一斉清掃実績

- ◎燃えるゴミ..... 730kg
 - ◎燃えないゴミ..... 490kg
 - ◎粗大ゴミ..... 340kg
- 〔粗大ゴミの内訳〕
- ・タイヤ 27本
 - ・プラスチック製の漬物樽 1個
 - ・ガスボンベ 1本
 - ・材木 8本



こんげもゴミが出たいね。

「県ジュニア展」入選おめでとう(3)

～感性キラリ、個性豊かに～

奨励賞
 小学校2年の部

くまき しゅんた
 熊木 俊太 さん
 (舟戸)
 現在矢代田小学校3年

「空とが夢のお城」

にぎやかなお城にしてくて、がんばって人をたくさん描きました。楽しそうなお城になってよかったです。

奨励賞
 小学校3年の部

ひろせ りょうと
 廣瀬 諒人 さん
 (矢代田)
 現在矢代田小学校4年

「動物達からにげろ！」

ワニのうろこの色を一つ一つ変えたので、時間がかかって大変でした。

奨励賞
 小学校4年の部

すどう かいちろう
 須藤 熙一郎 さん
 (小須戸)
 現在小須戸小学校5年

「神社の守り神」

一つのごま犬だけ色をわけてぬる所がむずかしかったです。

故 高橋 忠太郎さん 追悼句会開かれる

去る四月二十四日小須戸地区公民館で、前小須戸文化協会会長故高橋忠太郎さんの「追悼川柳句会と偲ぶ会」が開催されました。新潟市内外から五十九名の愛好家が投句され、レベルの高い句会となりました。
 各課題の最優秀作を紹介します。
〔港〕 残照の港で
 あなたの影と添う
〔桜〕 長かった冬を桜が慰める
〔高い〕 志 高く人とは男とは
〔橋〕 橋一つ渡れば違う風の色
〔正しい〕 寸分の誤差も
 出さない匠の手
 なお、当日の入選句百六十五句は、五月の公民館ロビー展(運営小須戸川柳会)で展示されますので、ご鑑賞ください。



が行われ、日報社柳壇賞受賞など、川柳にかけた情熱や小須戸の文化向上に貢献されたことなどが話題になりました。
 小須戸川柳会 会田 修(矢代田) 高橋ただしさん三句抄
 失敗の数だけついでくる度胸
 君ならばやれると温い師の暗示
 目標にしていた惜しい人が逝く

御礼 昭和七年から続いていて天理教の勤勞作業奉仕(公民館周辺)の草取り作業が今年も四月二十九日に行われました。今年で八十回を教える奉仕活動は午前八時半から十一時まで五十名の皆さんから除草を丁寧にもしていました。お陰で大変環境がよくなりました。本当にありがとうございます。

催し物のご案内

◎公民館ロビー展「川柳展」
 会期 現在開催中～五月二十七日まで
 会場 公民館(一階・ロビー)
 内容 川柳追悼句会の作品等

◎ほうかごコンサート
 地域の皆さん、お気軽にご鑑賞ください。
 日時 六月十八日(月)
 午後三時半～四時
 会場 小須戸小学校
 内容 (一階・プレイルーム) ござえつた 萱森直子氏(新潟市出身) 萱森さんは全国でも数少ない越後替女唄の伝承者の一人です。全国各地で地道な演奏活動を続けています。
 小須戸小学校区コミュニティ協議会

川柳 (追悼句会より)

正直に生きた証の笑い、雖	保科志枝
朝市に高いと値切るワニの皮	原 朋子
震災後港の見える丘に住む	山田彦徳
花見酒花は咲こうが咲くまいが	原 滋喜
雪解して庭に山在り谷もあり	馬場綾子
参道の箒目美しき落椿	丸山草雨
子供らのどの靴もみな春の泥	波辺信子
妻ありて老いを豊かに春炬燵	五十嵐香月
通販のカタログ広げ春炬燵	須藤恵美子
園児等の稚魚の放流春の川	井本マツ子
吟醸酒杯になみな花を愛づ	熊倉ひろむ
水運の風情や今朝の別れ雪	風間幸子

文芸欄

シリーズ 「今、子どもたちは」 (184)
 「元気がっぱい一年生」 小須戸ひまわりクラブ



四月、春の訪れとともに、ひまわりクラブもにぎやかにあります。今年も元気な新一年生たちが仲間入りしました。何もかもが初めての一年生たちは、色々なことに興味津々です。そんな時、二、三年生たちは、遊び方を教えてあげたり、時には注意をしてくれたり、とてもたのしい存在となります。また、遊びの場面だけでは

